

今後の日程

(6月)

- 6/1 事務局会議
- 6/7 第60回県連大会(プラザホープ)
- 6/21 全女報告会・第39回女性部定期大会(同和企業センター)
- 6/23 狭山ピラ統一行動

(7月)

- 7/5 県連解放学校(プラザホープ)

各支部大会

- 5/27 橋本・新宮
- 5/28 湯浅
- 5/30 善明寺



連帯アピールのようす

3000人が結集し、再審開始を訴え

狭山中央集会



日比谷公園を出発したデモ隊

日比谷野外音楽堂で5月21日、狭山事件の再審を求める市民集会「不当逮捕52年！証拠開示をバネに事実調べ・再審開始を！」がひらかれ、全国から約3000人が集結した。

和歌山からは約70人が参加した。組坂繁之・中央執行委員長は「菅家さん、袴田さんのお姉さんもえん罪をなくすため連帯して出席してくれている。午前中には東京高裁・高検に強く要請行動をおこなってきた」とあいさつした。つづいて、各政党あいさつで社民党の福島瑞穂・副党首は「取調べの可視化は23%しかすすんでいない。その

敗戦・被爆70年。識字生の詩を朗読

第60回全女

戦後・被爆70年を迎える今年、第60回全国女性集会在5月16・17日、広島県福山市ふくやま芸術文化ホールリーデンドローズでひらかれ、和歌山から53人が参加した。

オープニングは、広島県連女性部による井上ハツミさんの詩「ピカドン」が朗読された。井上さんは識字教室で文字を取りもどし、解放文学賞にも応募し多くの賞を受賞している。

オープニングのあと、解放歌の流れるなか、荊冠旗入場を山本昌代・女性対策部長と松田康子(杭ノ瀬)がおこなった。主催者を代表し、松本龍・中央執行副委員長は、戦後と原爆投下から70年の年に第60回全国女性集会在広島でひらかれる。過去と未来をみつめながら有意義な集会にしてほしいとあいさつした。1年間の経過報告を原田眞智子・女性運動部副部長が、基調提案を山崎鈴子・中央女性運動部長がおこなった。女性をとりまく現状や部落女性の実態、部落解放

審査申にもとづくこんな改悪は断じて許せない。一緒に闘おう」と強く訴えた。石川一雄さんのアピールでは「夜中はどしゃ降りの雨が降ったが、こうして晴天に恵まれた。いま、狭山は最大のヤマ場を迎えていることは間違いないことであり、多くの皆さんのご協力をお願いしたい。殺害現場付近で農作業をしていた0

つづいて「差別をなくす社会システムを創造するために」女性差別撤廃条約批准30周年をふまえて」と題し、北口末広・中央執行副委員長より記念講演があった。差別についての定義があいまいなことや実態を正確に把握し差別をなくす社会システムをつくることが重要であること。また、セクハラについても実例をあげてわかりやすく講演された。2日目は7つの分科会とフィールドワークに分かれ、他府県連の活動報告や学習講演を聞き、議論と交流を深めた。

さんも高齢であり、なんとしても証人尋問、事実調べをおこなってほしい。一刻も早くみえない手錠をはずせるよう、狭山に大きな風を吹かせてほしい」と訴えた。

集会終了後、日比谷公園から常盤橋公園までデモ行進し、通行人に石川さんの無実と再審開始を訴えた。



基調提案する山崎鈴子・中央女性運動部長

各支部で大会ひらく

- 名古屋支部定期大会が4月16日、名古屋会館でひらかれた。役員は次のとおり。支部長 寺本 忠行
- 御坊支部定期大会が4月24日、財部会館でひらかれた。役員は次のとおり。支部長代行 細川 健次郎
- 古和田支部定期大会が4月25日、古和田会館でひらかれた。役員は次のとおり。支部長 山本 潤
- 橋本支部定期大会が5月27日、岸上総合センターでひらかれた。役員は次のとおり。支部長 寺本 典司
- 平井支部女性部定期大会が4月25日、平井福祉館でひらかれた。役員は次のとおり。支部長 坂下 君代
- 湯浅支部青年部定期大会が5月16日、だんらんでひらかれた。役員は次のとおり。支部長 大工 義貴

第1回青年部スポーツ交流会及び

狭山現地調査報告会

狭山現地調査報告会及び全高・全青報告会を5月17日、同和企業センターでひらき、県内から8支部54人が参加した。狭山現地調査報告では、石川一雄さんが歩いてきたとされる旧入間川駅、地元の神社で祭りがおこなわれた場所、殺害現場とさわれている雑木林、万年筆がみつかったとされる自宅の鴨居を視察した。これを機にもっと狭山事件の学習をし



支局からののお知らせ



お気軽にお電話を!

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思えます。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただければ、取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎! 写真を添えて支局までお送り下さい。(発送先)〒640-8314 和歌山市神前405-3 部落解放同盟連合会内 解放新聞和歌山支局宛